

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.17】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、5人家族での大型の機器のモニターです。

生ごみを処理機に投入する前の工夫として、生ごみの水気をなるべく少なくしてから、コバ工対策として密閉袋に入れているそうです。

また、日々のメンテナンスとしては、3~4回に1回程度の頻度で温水を入れて一日放置し、お湯を捨ててから内部をふき取っているそうです。

秋になり、野菜や果物類の生ごみが多く出るようになったが、処理機を使用することにより、可燃ごみの排出量がかなり減ったそうで、このことから、野菜や果物類に対する処理効果は大きいようです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp